

兎屋の 紙バンド手芸 レシピ

ミニカゴリボン No. 305



※材料表

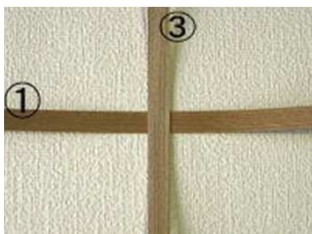
準備したら番号ごとに印をつけて、まとめて置きましょう。

番号	取り数	寸法	本数	使用部位
①	クラフト 12本	38cm	3本	横ひも
②	クラフト 12本	14cm	2本	横ひも
③	クラフト 12本	32cm	5本	縦ひも
④	クラフト 12本	14cm	2本	補強ひも
⑤	クラフト 12本	8cm	2本	補強ひも
⑥	クラフト 12本	51cm	3本	編みひも
⑦	好きなカラーバンド 12本	51cm	1本	編みひも(リボン部)
⑧	クラフト 12本	51cm	2本	編みひも
⑨	クラフト 3本	200cm	1本	×がけひも
⑩	好きなカラーバンド 12本	25cm	1本	リボン部

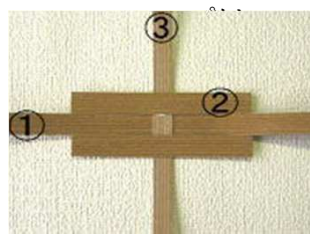
*このバックは10m1巻き(100g)で作る事が出来ます。(約70g使用)

※作り方

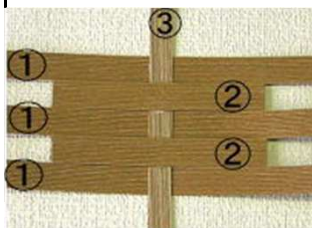
*長さ14.5cm 幅8cm 高さ6cm



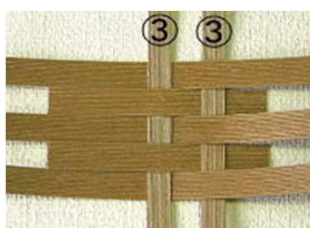
1
①が下になるように
①と③を中央で十字
に貼る



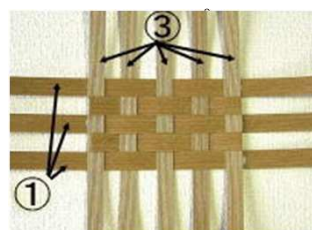
2
①の上、下に②を
貼る



3
②の上、下に①を交互に貼る
(①は③の下側、②は③の
上側になるようにする)



4
③の残りの材料を:1
で貼った③の両側に
2本づつ②と交互に
なるように入れる
左右の③は②の端に
合わせる



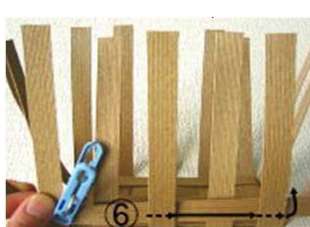
5
続けて③を交互に組む。
③の長さ、間隔を整え
③と①を貼る



6
底に④と⑤を貼り
補強する



7
ひもを立ち上げる



8
洗濯バサミで
止めながら
⑥を交互に通す



9
角を折りながら
1周編む
(洗濯バサミを上手く
利用してください)



10
1周したら縦芯の裏側に
切り口が隠れるように
編みひもをカットする



11
編みひもをボンドで接着
する
(注: 芯には貼らない)
! 洗濯バサミで
押さえると便利



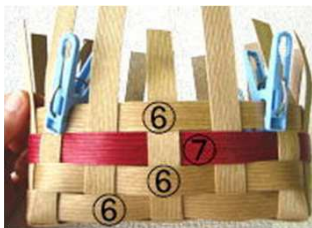
12
:11で通して接着した
編みひもを本体から
抜き取る



13
抜き取った編みひも⑥
を基準とし、そのまわりに
他の⑥の材料をまいて
寸法を合わせ接着する
⑦も同じようにする



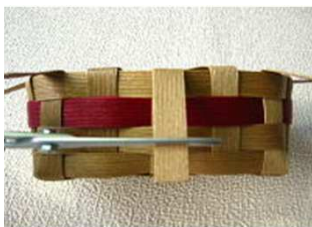
14
編みひもの出来上がり
⑥が3個と
⑦が1個出来ました



15
:14の編みひも⑥⑦を
本体に入れる、縦芯と
編みひもの通す順番に
注意。⑦は下から3番目
です



16
縦芯の上に引っ張り
編みひも間の隙間を
なくす。
編みひもを押さえる
ように折る



17
縦芯を編みひもの中に入れ
処理寸法合わせをし
長い時はカットする
(外から見えない位置で
カットしてください)



18
:17で寸法をそろえた
縦芯(外側、内側)
の先端にボンドを付け
編みひもの中に入れる



19
⑧を1番上の編みひもの
外側と内側に、ボンドで
貼る
(洗濯バサミを利用して
押さえる)



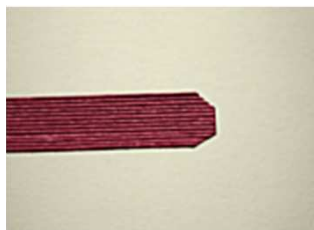
20
⑨を編みひもの1段
と2段の間に斜めに通し
1周する



21
⑨を:20とは逆回りで
斜めに通していく
(×模様が出来上がります)
始末は目立たない箇所
でボンドで本体に接着

本体製作は
ここまで。
次にリボン取り付けに
入ります。
P3 を参照下さい。

※ここからは、リボンの作り方です。



22
⑩は通しやすくする為に
先端角をカットする



23
中央の縦ひもに⑩を通し
左側に出す



24
左に出したリボンを
回して右側から縦ひも
裏側で接着。



25
24:で差し込んだ
中央部分をずれない
ように手で押さえて、
右側を引っ張る



26
右に残っている
リボンで環を作りながら
縦ひもの後ろを通して
左に出す



27
左に出したリボンで
環を作り、形を整え、
ボンドを少量付けて
縦ひもの後ろに
差し込む。



28
ニス塗って完成です。
水性ニスが手軽に塗れます。

紙バンド手芸専門店 兔屋

ホームページ

<http://www.paper-band.jp>

usagiya

P3